

活動報告

団体名	くまもとLRネット
活動名	令和2年熊本豪雨災害被災地支援に必要なICT機器提供と利活用サポート
活動期間	2020/07/04~2020/08/31
活動の成果	<p>■他団体との連携、協力に向けた調整 豪雨災害の発生を受けて始まったボランティア団体ネットワークの連携会議（豪雨版 火の国会議）に参加し、他の支援団体との情報共有を通じて、支援ニーズの調査等を行った。（週2回、期間中20回参加）</p> <p>■PCインストール作業実施に向けた準備、調整 インストール作業の手順調査、手順書の作成、必要なソフトウェアのダウンロード、Windows10インストール用USBメモリの作成、SSD等のPC再生用パーツの調達管理、インストール作業の実施場所・日時等の調整、ボランティアスタッフの募集、参加者への連絡などを行った。</p> <p>■PCインストール作業の実施 NPO法人のスタッフを中心に、個人ボランティア有志が集まり、計5回のPCインストール～設定作業を実施した。</p> <p>■PC貸し出しに向けた準備 申請用オンラインフォームの作成、貸出先に提供する資料（覚書、手順書等）の作成、申請団体との連絡、調整、管理台帳や管理用シールの整備などを行った。</p> <p>■被災地の支援先訪問、ニーズ調査 人吉市、球磨村、多良木町、山江村、芦北町などの被災地で、避難所や支援団体の活動拠点を訪問し、リユースPCの提供を行うとともに、ICT環境や利活用状況の調査を実施した。</p>
寄付者へのメッセージ	<p>ご寄付まことにありがとうございます。豪雨災害で甚大な被害を受けた地域で支援活動を行う団体や、就学援助を受けている児童、生徒の在宅学習を支援する団体等に対し、皆さんの寄付により、熊本地震の復旧・復興支援で活用したPCを無償で提供する「リユースPC提供プログラム」を実施することができました。リユースPCの再利用にあたり、必要なハードウェアやソフトウェアの追加インストールや設定作業を行い、PC本体の性能強化やリフレッシュを行いました。最新型のパソコンではありませんが、復旧・復興支援においては、被災地での情報発信や情報収集～整理などを効率よくスピーディーに行うことができます。また、新型コロナ禍や豪雨災害による休校時に、子どもたちのオンライン学習で利用するパソコンとしても十分に活用できる能力があります。熊本の未来を築いていく一助になったのではないかと嬉しく思います。</p>

（活動のようす）

